

## 第51回関東理工系学生対校陸上競技大会 第1回幹事校会議 議事録

日時：2019年4月6日(土) 15:00～

場所：電気通信大学 A 棟 301 教室

### 1 議事録

#### 1. 自己紹介

#### 2. 大会日程について

#### 3. 競技場について

開催日：2019年8月24日・25日

理由：鴻巣の競技場、埼玉県内の競技場が9月は取れない(ラグビーワールドカップの影響大)  
東京も9月は困難

10月開催も考えたが鴻巣は10月の大会は8月以降しか予約できない

来年も東京オリンピックの影響を考えて日程を決める必要がある

#### 4. 種目について

10000mのOPは行わない

#### 5. 要項について

要項(案)を読み上げて確認した

参加資格の書き方を変更する

質疑(理科大)

- 表彰の順位を4継の順位で決めるのは男子で決めるのか

応答

- 同点の場合男子はマイルリレー、女子は4継の順位で決める

質疑(狩野)

- ゴミのマナーが悪いので何とかした方がいい

応答

- ごみを捨てる場所・時間を決めて一か所に集め、業者に回収してもらうよう手配する

#### 6. エントリーについて

参加料 1人1000円 リレー1000円

参加資格 要項参照

リレーの参加費を1500円から1000円に変更

理由：繰越金が余ってる

## 7. 繰越金の使い道について

10000 の OP を行わないと 18 万 2000 円収入が減る

使用時間が短くなるので使用料は減る

これで収入支出が同じくらいになる

ゼッケンの所在が不明

→法政大が所持 ゼッケンを刷新するかどうかを第 2 回会議で検討

トロフィーの購入について

→トロフィーを持っている大学にこちらから確認して、刷新するかどうかを第 2 回会議で検討

## 8. 今後の予定について

1, 2 ヶ月後に第 2 回幹事校会議を開催する予定

## 9. その他

質疑

- 参加資格について、文系学部、体育学部などのグレーな学部があるのでそういった学部を区切れる詳しい線引きを作りたい

→区切りをどうするか

案(岡田)

- 昔(8年前)の話し合いの内容
- 教育学部はいろいろな教職をとれるため、理系の科目をとれる場合は認める
- 文系の大学でも数学をとれる大学はある → それをどうするか

案(学生)

- 認めた所の一覧を作り参照する
- 毎回の会議で話し合う
- グレーな部分は寛容にしてほしい
- 教育学部は学位の種類を基準にするのがいい
- グレーな大学の学部の勉強内容を考えて承認するという形をとるのがいい
- 学部、学域で区切っていったらいい
- 話し合う時間があまりないのでグレーと判断されたところはダメと判断すべき
- 教職がない学部もあるので教職で判断するのはどうかと思う
- 社会学部でも教職は情報がとれるため、教職で決めるより話し合ったりした方がいい
- 学生証の送付を早めにして、グレーなところを会議する

質疑(早大同)

- 他大と合同で部活をやっている場合、大学が違う人は出れないのか

応答

- 各大学で話し合ってもらい第二回会議で検討

質疑(理科大)

- 顧問のメールをまとめたい

応答

- 各大学の顧問のメールアドレスを電通大に送る

## 2 決定事項

- 学位に付記する専門分野の名称一覧(文部科学省)の理学、工学に記載のものは認める
- 教職の数学、理科、情報、工業をとれる学科は認める
- それ以外は幹事校が判断する
- 今年は資格審査をするため、エントリーを1週間早める
- 参加料の振り込みを1週間遅らす
- 各大学の顧問のメールアドレスを電通大に送る